玉山うるおいイチゴ園ストーリー

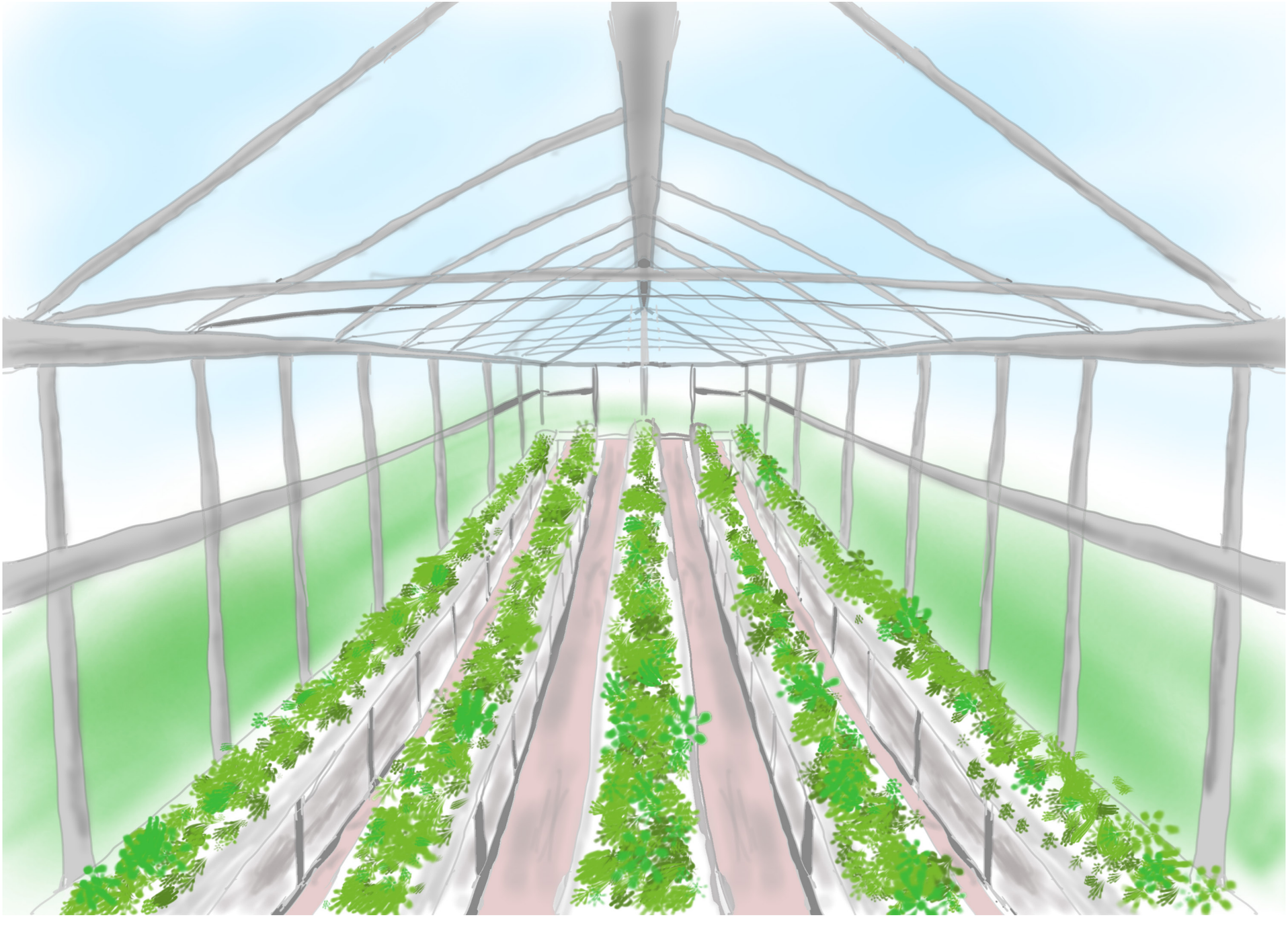
原作：飯野　健人／木村　千夏／大橋　春哉
原画：三瓶　弘輝／一ノ宮　朱里



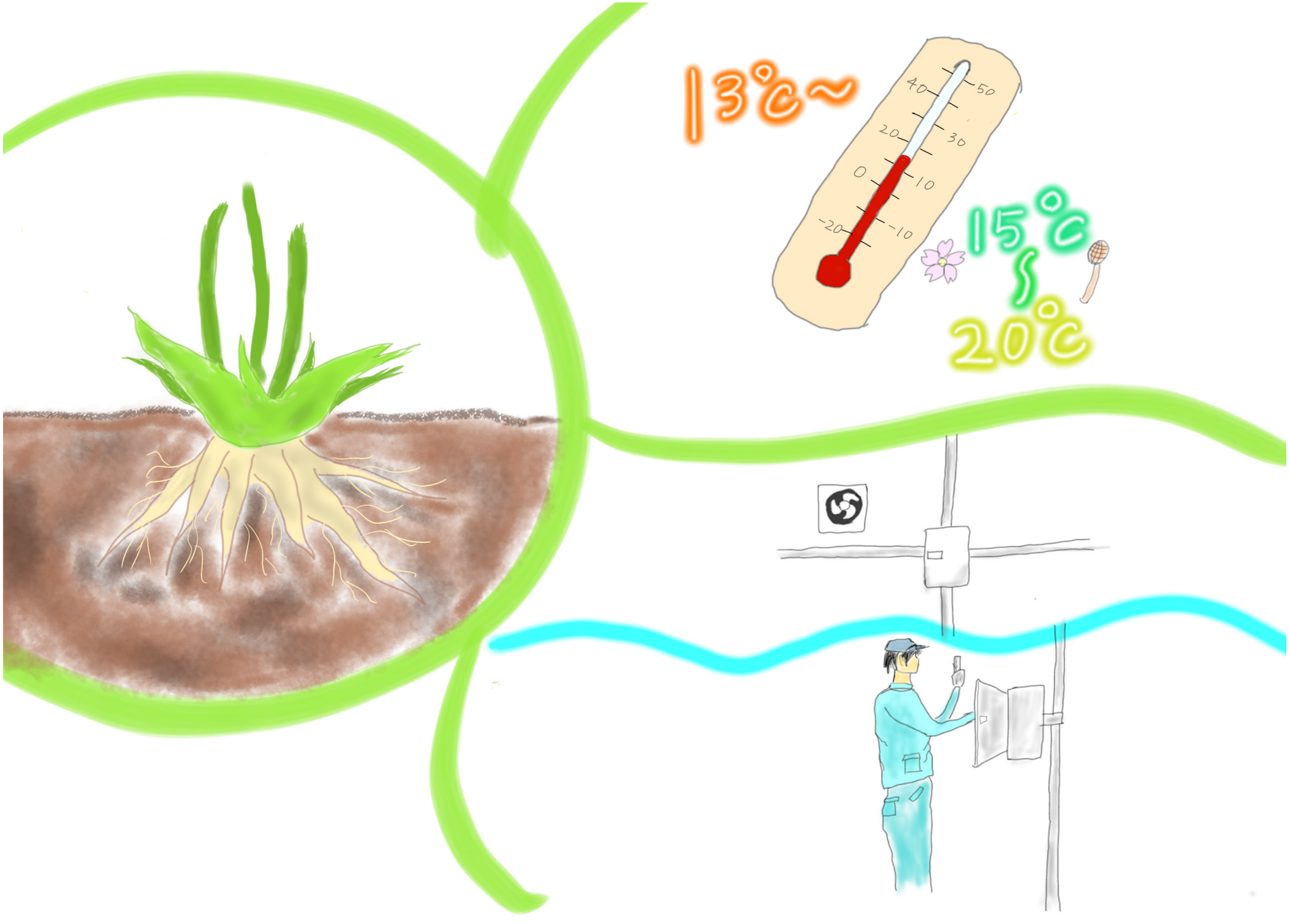
こんにちは！わたしはイチゴの『すずあかね』っていいます！

よろしくね！

今(いま)からわたしの、この苗(なえ)から育(そだ)ってみんなのところに
届(とど)くまでの道(みち)のりを一緒(いっしょ)に見(み)ていこう！



今日(きょう)はこのポッドの中(なか)からお引(ひ)っ越(こ)し！
この広(ひろ)～いビニールハウスの中(なか)にある畑(はたけ)で
育(そだ)てられるんだよ！

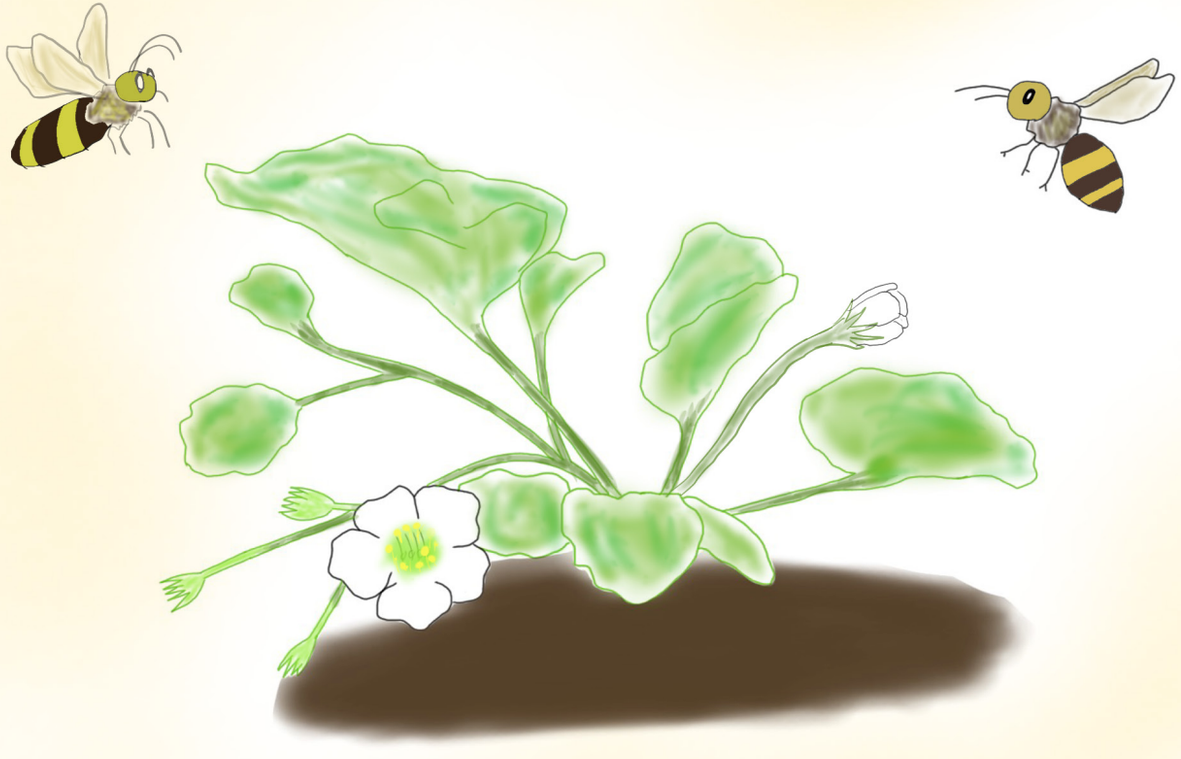

13℃~
40
50
20
30
0
10
-20
-10
15℃
ら
20℃

まず土の中にわたしの足となる根っこをはってもら
うんだ！
1か月ぐらいかけて安定させていくんだよ！

わたしの体が成長するのに、ハウスの中は
だいたい13℃以上になるように
設定されているんだ！
いちばんおいしくなる温度は15℃～20℃で、
みんなの春の暖かさと同じくらいだね！
この温度を保ってられるのは、
機械や管理人さんが
調節してくれるおかげなんだよ！



足(あし)がしっかりしてきたら、葉(は)っぱがはえて大(おお)きくなってきたよ！
次(つぎ)は何(なに)が成長(せいちょう)するんだろう？



わぁ～！きれいなお花(はな)が咲(さ)いたよ！

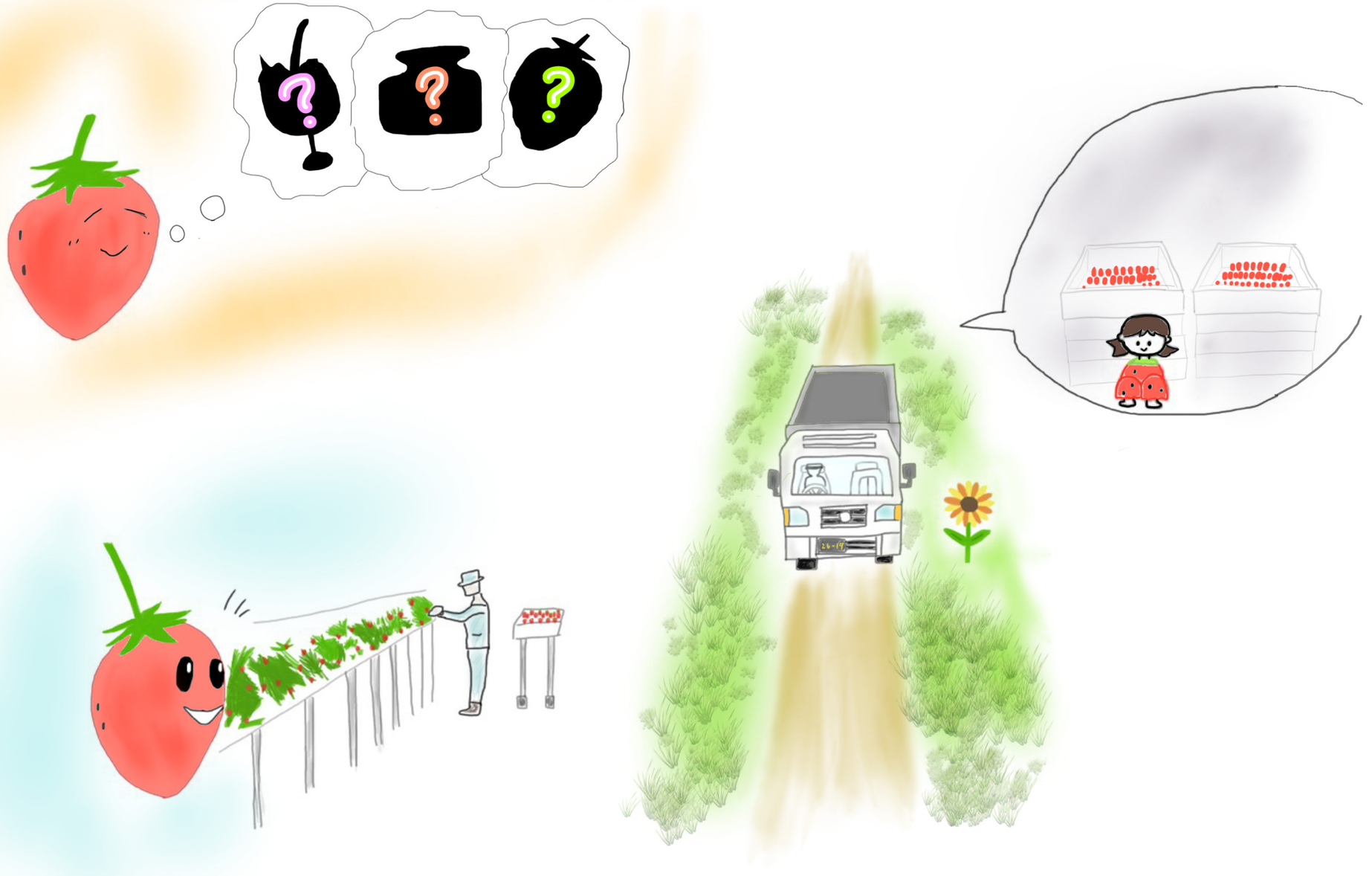
あ、ハチさんだ！こっちこっち～！



お花が散って、中から小さな実ができてきたよ！
これから立派なイチゴになるためにがんばるぞ～！

だんだん大きくなって、実も白くなってきた！
だんだん赤くなってきているところもある！
よし、もうちょっとだ～！

やったぁ～！真っ赤で立派なイチゴになったよ！
わたしはほかのイチゴと違って、暑い夏に
みんなのところに向かうんだ～！



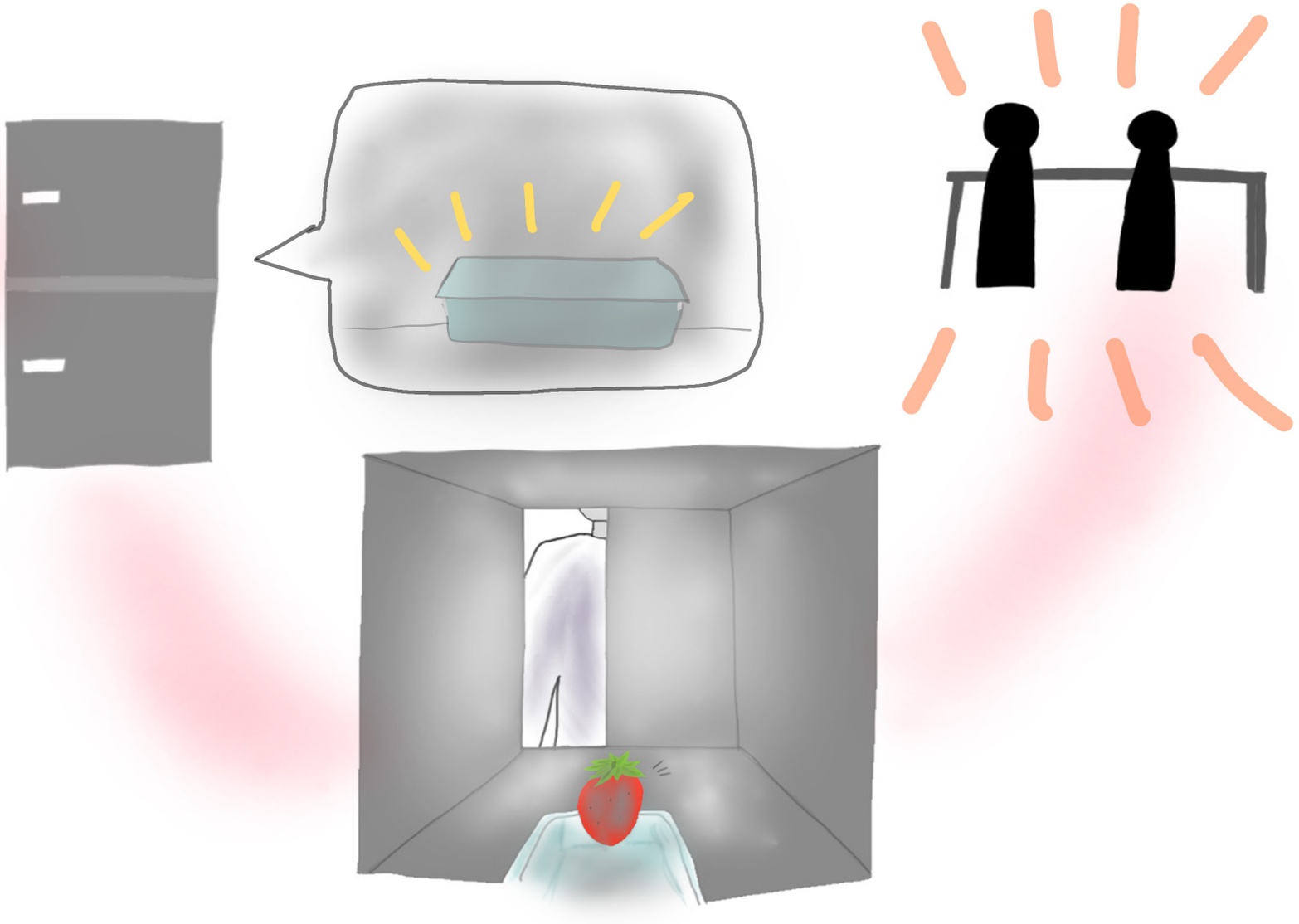
わたしもそろそろ食(た)べごろかな？

どういうふうになるのかな？あま～いスイーツになりたいな！

わぁ！収穫(しゅうかく)だ！

どんな人(ひと)に食(た)べてもらえるんだろう？

楽(たの)しみだなぁ～！



わぁ！なんだか涼しい～！

おや？冷蔵庫の外から話し声が聞こえるみたい。
何だろう？

『11月6日は、けんたろうくんの誕生日です！
ケーキをプレゼントしましょう！』



『わぁ～！すご～い！！』
わたしはお誕生日(たんじょうび)ケーキになったのでした！
この子(こ)もすごく喜(よろこ)んでくれたみたいでよかった！
けんたろうくん、お誕生日(たんじょうび)おめでとう！

あとがき

私たちは、『すずあかね』という夏季に収穫される品種のイチゴの栽培から、食材として使用されるまでの流れを皆様に知って頂きたく、今回この絵本を作成する運びとなりました。

この絵本の作成にあたりましては、下記に記載されております通り、岩手県は盛岡市渋民にある『玉山うるおいイチゴ園』様のご協力となっております。当農園では栽培したイチゴを製菓店等への出荷はもちろん、収穫時期においては直売も行われております。ご興味のある方は立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

著者：東洋大学総合政策学科　澁澤ゼミナール　２年
木村千夏／飯野健人／大橋春哉／一ノ宮朱里／三瓶弘輝

協力：盛岡市・玉山うるおいイチゴ園